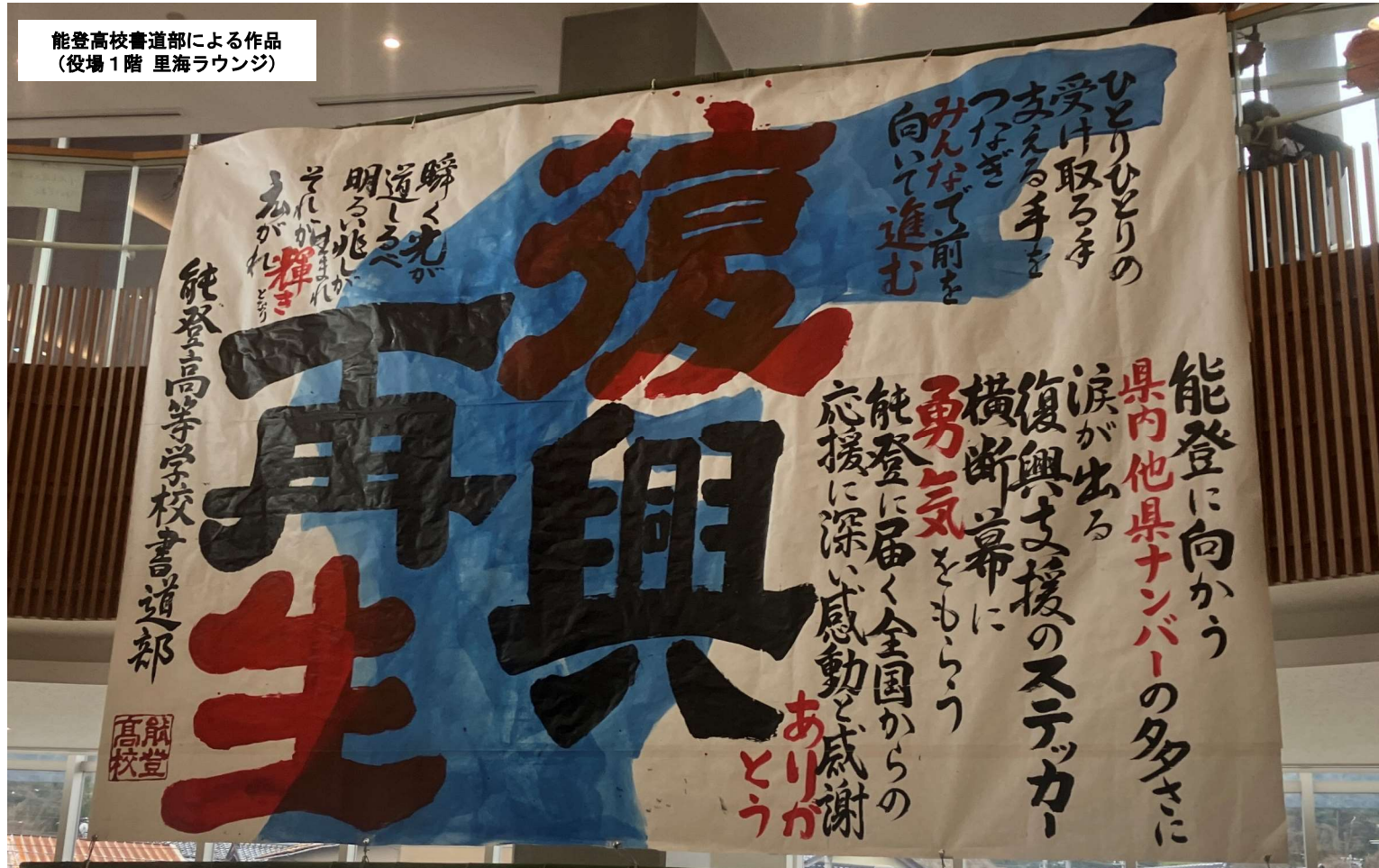


(令和6年2月22日作成)

# 令和6年能登半島地震に係る 漁港施設復旧に向けた支援の業務報告



派遣先：石川県能登町役場  
派遣期間：1月30日～2月17日(第2陣)  
報告者：港湾課 主任主査 高橋 徹  
主査 松坂岳史

## 主な支援の内容

のとちょう

### ○能登町農林水産課

(農業・林業・畜産振興、農道、林道、治山事業、**漁港**等を所管)

→ (**漁港の支援**)

- 1 漁港区域内的の津波ガレキ調査【びな比那漁港、しろまる白丸漁港】
- 2 応急仮工事水産庁協議【おうら小浦漁港】
- 3 災害査定に向けた測量設計業務委託 設計書作成

# 1 漁港区域の津波ガレキ調査

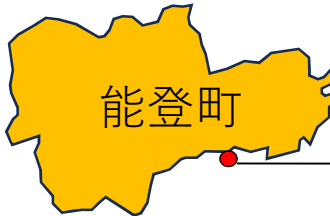


- ・ 漁港区域内の津波ガレキ範囲を調査
- ・ 水産庁所管事業で撤去処分の予定

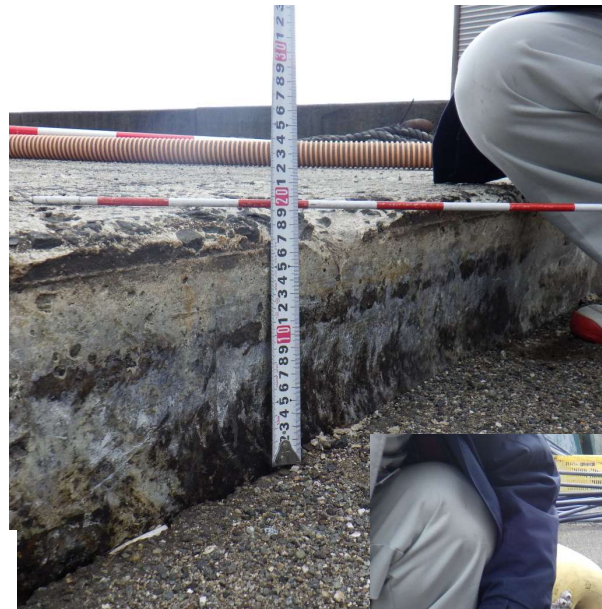
# 1 漁港区域の津波ガレキ調査



# 2 応急仮工事水産庁協議

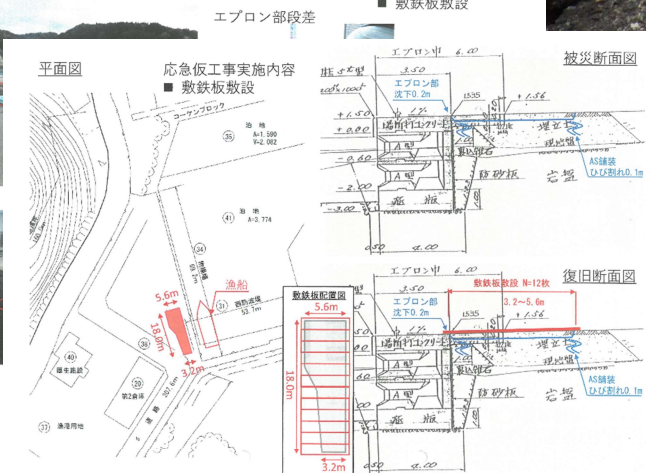
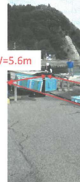


小浦漁港



<被災状況(伊達)>

| 原 拠 名   | 小浦漁港(第1種内港)                                  | 被災の名称 | 協議場所 |
|---------|--|-------|------|
| 所在地     | 能登町小浦漁港 応急仮工事協議                              |       |      |
| 被害内容    | 定置網漁業(ブリ、タイ、イカ等)の再開に向け、現状のま動に重大な支障仮工事を実施す    |       |      |
| 応急工事    | 34 物掃場段差解消                                   |       |      |
| 被害状況    | エプロン部段差                                      |       |      |
| 応急工事の理由 | 敷鉄板敷設  |       |      |
| 応急工事の概要 | <p>エプロン部</p> <p>敷鉄板敷設 N=12枚</p> <p>復旧断面図</p> |       |      |



- ・ エプロン部 (アスファルト舗装) のひび割れ及び沈下 (20 cm)
- ・ 漁業再開に向け漁業者から敷鉄板の設置要望→応急仮工事 (水産庁協議)

# 能登町周辺市町の被害状況



## 輪島港

- ・ エプロン沈下  
(約200cm)



## 輪島市朝市通り

- ・ 地震で火災発生  
約50,000m<sup>2</sup>が  
焼失した
- ・ 被災店舗等は  
手つかず

# 能登町周辺市町の被害状況

輪島市市ノ瀬町



- 大規模な地滑りが発生
- 大型土のう設置による緊急対策が実施されていた

# 能登町周辺市町の被害状況



## 珠洲市

- ・ 見附島 (軍艦島) が一部崩落
- ・ 県道28号は落石で通行止箇所多数



## 穴水町

- ・ 国道249号にて路側帯が崩落
- ・ 店舗の損壊が点在



## その他 生活環境



### 宿舎(のと旅館)

- ・震災前は休業していたが支援関係者受け入れのため臨時営業
- ・断水中につき役場の仮設トイレを使用



炊出し(中華丼)



### 食事・風呂

- ・NPOが役場関係職員を対象に炊出しを行うことがあった。
- ・風呂は陸上自衛隊の入浴支援を利用